

KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが
育つ古河



廣田捺 ちゃん
(令和3年8月生まれ)

これからも成長が楽しみ♪
たくさん思い出つくりようね!
(父：将、母：麻鈴)

宮内逢系 くん
(令和5年1月生まれ)

もうすぐ1歳！ 食べて遊んで
たくさん思い出つくりようね☆
(父：利満、母：真美)

木村祐誠 くん(左)
咲夢 ちゃん(右)
(令和3年4月生まれ)
(令和4年6月生まれ)

わが家のちびっこギャング♡
(父：匡秀、母：千尋)

平藤聡恭 くん
(令和5年2月生まれ)

いつもニコニコ。笑顔の聡恭
はパパとママの幸せです♡
(父：雅也、母：亜希子)

お子さんの写真を募集中！ <対象> 0～3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティプロモーション課TEL92-3111)へ申し込みください♪



わたしの夢

児童に寄り添う先生になりたい

増田佳湊さん 古河第一小学校6年生

僕の夢は小学校の先生になることです。理由は、今までの先生方の児童に向き合う姿勢やコミュニケーションの取り方を見て、僕もそうなりたいと思ったからです。また、勉強することの目的や知識も教えてもらいました。

小学校の先生の仕事は、児童が安心して学校生活を送れるようにすることだと思います。そこで僕は、児童が安全に楽しく過ごすことができるようなクラスを作れる先生になりたいです。そのためにも今は勉強を頑張りたいです。



キラリ 古河ビト

石の魅力を伝えたい

「天然石博士ちゃん」と

島本奏汰さん15歳・大山

テレビ朝日「サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」に5回出演したほか、石の専門誌「ミネラ」で連載も行ってた島本さん。多くの人に石の面白さを知ってほしいと語る島本さんに、石に興味を持ったきっかけや魅力などについて伺いました。

島本さんが石に興味を持ち始めたのは小学1年生の頃。宝石探しの体験イベントに参加した際、それまで皆同じに見えていた石の美しさに気づき、天然石の魅力に目覚めました。以来収集を始め、現在コレクションの数は約2百種類、3千個を超えるといえます。

石の魅力は、同じ種類でも色・形・模様が違うところ。約6千種類ある石の中で同じものは二つと無いそうです。豚肉のように見える石や虹色に輝く石、きれいな立方体の石など、私たちが普段見ないような個性的な石たちは、地球が作り出す芸術品だと語ります。

昨年、茨城県自然博物館で開催された石の魅力を紹介する企画展には、島本さんのコレクションから選んだ21点が自作の紹介文と共に展示されました。また、学校の文化祭では、砕いた石の中から水晶を探す体験イベントを企画するなど、石の面白さを多くの人に知ってもらおうと精力的に活動しています。

鉱物の研究者になるという夢をかなえるため、大学の中高生向けプログラムにも参加し知識を深めている島本さん。多くの鉱物を生み出す地球の神秘に迫り、新しい石の発見もしたいと語るまなざしは、水晶のようにキラキラと輝いていました。



▲休日は野外で石の観察をすることも



▲光を当てると美しい瑪瑙



▲左から豚肉石、ビスマス、黄鉄鉱